安全データシート(SDS)

作成日:2026年10月１日

SENGOKU
-洗極-
DUST

1. 製品等及び会社情報

製品名　：SENGOKU-洗極- DUST
会社名　：株式会社バンナークエスト
住所　：〒252-0333　神奈川県相模原市南区東大沼
3-19-16 中央1階
電話番号　：042-718-2713
推奨用途及び使用上の制限　：ホイールのブレーキダスト除去、ボディの鉄粉除去、コーティング前の鉄粉除去
推奨用途及び製品に記載の用途以外には使用しないでください。

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性
急性毒性(経口)　：区分3
皮膚感作性　：区分 1A
特定標的臓器毒性(単回ばく露)　：区分 1(全身毒性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)　：区分 2(血液系、肝臓)

GHSラベル要素
絵表示又はシンボル　：



注意喚起語　：危険
危険有害性情報
飲み込むと有毒
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
臓器の障害(全身毒性)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(血液系、肝臓)
注意書き
安全対策　：粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
保護手袋を着用すること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置　：特別な処置が必要である。
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
口をすすぐこと。
飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。
保管　：施錠して保管すること。
廃棄　：内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成･成分情報

単一製品･混合物の区別　：化学物質、混合物
成分及び含有量

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法 No.
チオグリコール酸アンモニウム	非開示	5 42 1- 46-5	(2)-1355 (チオグリコール酸) (1)-391 (アンモニア)
界面活性剤	非開示	非開示	登録あり
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	0.1～0.9	1 10 66 -21- 0	2-2807
水	非開示	7732- 18-5	-

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分
毒物及び劇物取締法　：非該当
労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分　：チオグリコール酸アンモニウム（令和9年4月1日施行）
労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分　：テトラデセンスルホン酸ナトリウム
チオグリコール酸アンモニウム（令和9年4月1日施行）
化管法「指定化学物質」　：非該当

4. 応急措置
吸入した場合　：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合　：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。
眼に入った場合　：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。
飲み込んだ場合　：口をすすぐこと。
直ちに医師に連絡すること。
急性症状及び遅延性症状の最も重要な徴候症状　：徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
応急措置をする者の保護　：保護具を着用する。
医師に対する特別な注意事項　：特別な処置が必要である。

5. 火災時の措置
適切な消火剤　：霧状水、泡、粉末、炭酸ガス、散水、ハロゲン化物を使用すること。
使ってはならない消火剤　：データなし
消火を行う者への勧告
特有の消火方法　：関係者以外は安全な場所に退去させる。
蒸気を吸入しないために風上に移動する。
移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置：火災の際には適切な呼吸器を着用する。
適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏洩時の措置
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
関係者以外は近づけない。
適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項：環境へ影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
少量の場合　：吸着剤（土、砂、ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。
多量の場合　：盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラム等に回収する。
二次災害の防止法　：着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。
全ての発火源を取り除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）
床を漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。
火花を発生しない安全な用具を使用する。
漏出物の上をむやみに歩かない。

7. 取扱い及び保管上の注意
取扱い
技術的対策
取扱者のばく露防止　：粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
注意事項　：皮膚に触れないようにする。
眼に入らないようにする。
安全取扱注意事項　：保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用すること。
接触回避　：「10.安定性及び反応性」を参照
衛生対策　：取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
取扱い後はよく手を洗う。
保管　安全な保管条件　：施錠して保管すること。
安全な容器包装材料：製品の容器に準ずる。

8. 暴露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度及び濃度基準値　：設定されていない

許容濃度

日本産業衛生学会　：設定されていない

ACGIH　：設定されていない

ばく露防止　設備対策　：手洗い/洗顔設備を設ける。保護具

手の保護具　：保護手袋を着用する。

眼の保護具　：保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具　：保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	：液体
色	：無色透明
臭い	：わずかな特異臭　臭いの閾値データなし
融点/凝固点	：データなし
沸点又は初留点	：データなし
沸点範囲	：データなし
可燃性	：データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	：データなし
引火点	：なし
自然発火点	：データなし
分解温度	：データなし
pH	：5.8
動粘性率	：データなし
溶解度　水に対する溶解度	：データなし
溶媒に対する溶解度	：データなし
n-オクタノール/水分配係数	：データなし
蒸気圧	：データなし
密度及び/又は相対密度	：1.05
相対ガス密度(空気=1)	：データなし
粒子特性	：適用外

10. 安定性及び反応性

反応性	：データなし
化学的安定性	：通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性	：データなし
避けるべき条件	：データなし
混触危険物質	：酸化剤
危険有害な分解生成物	：一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物

11. 有害性情報(人についての症例･疫学的情報を含む)

急性毒性(経口)　製品　：区分 3，飲み込むと有毒

区分3の成分を含み、加算式より 50mg/kg≦ATEmix＜300mg/kg であることから区分3とした。

急性毒性(経皮)　：区分に該当しない/分類できない。

急性毒性(吸入)　：区分に該当しない/分類できない。

労働基準法:疾病化学物質　：チオグリコール酸アンモニウム

皮膚腐食性/刺激性　：区分2の成分を含むが 10%未満であり、区分に該当しないとした。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分2Aの成分を含むが 10%未満であり、区分に該当しないとした。

呼吸器感作性　製品　：データ不足のため、分類できない。

皮膚感作性　製品　：区分 1A，アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

区分1Aの成分を 1.0%以上含むことから区分1Aとした。

生殖細胞変異原性　製品　：データ不足のため、分類できない。

発がん性　製品　：データ不足のため、分類できない。

生殖毒性　製品　：データ不足のため、分類できない。

授乳に対する又は授乳を介した影響(追加区分)　：区分に該当しない/分類できない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)　製品　：区分 1，臓器の障害

区分1(全身毒性)の成分を 10%以上含むことから区分1とした。

特定標的臓器毒性(反復ばく露)　製品　：区分 2，長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

区分2(血液系、肝臓)の成分を 10%以上含むことから区分2とした。

誤えん有害性　　製品　：データ不足のため、分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性　：区分2の成分を含むが、加算法により区分に該当しないとした。

残留性・分解性

成分データ　チオグリコール酸アンモニウム　：急速分解性なし（BIOWIN）（出典: NITE）

生体蓄積性

成分データ　チオグリコール酸アンモニウム　：log Kow: -2.85（出典: NITE）

土壌中の移動性　：データなし

他の有害影響　オゾン層への有害性　：データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法　：内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
承認された廃棄物集積場で処理する。

汚染容器及び包装　：内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号　：2810

正式輸送名　：

その他の毒物、液体、有機物、N.O.S.

分類または区分　：6.1

容器等級　：III

指針番号　：153

特別規定番号　：223 ；274

IMDG Code（国際海上危険物規程）

国連番号または ID 番号　：2810

正式輸送名　：

その他の毒物、液体、有機物、N.O.S.

分類または区分　：6.1

容器等級　：III

特別規定番号　：223 ；274

IATA（航空危険物規則書）

国連番号または ID 番号　：2810

正式輸送名　：

その他の毒物、液体、有機物、N.O.S.

分類または区分　：6.1

危険性ラベル　：Toxic

容器等級　：III

特別規定番号　：A3 ； A4 ； A137

環境有害性　海洋汚染物質（該当/非該当）　：非該当

特別の安全対策　：データなし

国内規制がある場合の規制情報　船舶安全法　：該当しない。
航空法　：該当しない。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法　：該当しない。

労働安全衛生法

特化則　：該当しない

有機則　：該当しない

名称通知危険/有害物　：チオグリコール酸アンモニウム（令和9年4月1日施行）

名称通知危険/有害物　：2026/4/1 以降追加 ナトリウム＝アルケンスルホナート（アルケンの炭素数が14から16までのもの及びその混合物に限る。）及びナトリウム＝ヒドロキシアルカンスルホナート（アルカンの炭素数が14から16までのもの及びその混合物に限る。）並びにこれらの混合物チオグリコール酸アンモニウム（令和9年4月1日施行）

皮膚等障害化学物質（規則第594条の2）　：チオグリコール酸アンモニウム

化学物質管理促進（PRTR）法　：該当しない。

消防法　：該当しない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2022 Edition (Incorporating Amendment 41-22)
IATA 航空危険物規則書 第 65 版 (2024 年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2024 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
許容濃度等の勧告(2024 年度) (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発 0111 第 1 号(令和 4 年 1 月 11 日)
Supplier's data/information

～～～